

2010年5月14日

関係各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

2010年度第1回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓 新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）第1回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加希望の方は、本案内の末尾にある参加申込欄に必要事項をご記入の上、FAX または郵便にて、または、同内容を記載して e-mail にて、5月25日までに、事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【テーマ】

**国内初！機能安全ソフトウェア
のTUV 認証取得への道のり**

【開催日】2010年6月1日（火）13:25～
16:40（開場受付13:00～）

【会場】名古屋栄ビルディング
12階 特別会議室
（名古屋市中区東武平町5-1）

【セミナー概要】

機能安全が組込み業界で注目されています。本セミナーでは、機能安全ソフトウェアの認証取得に向けた活動内容や機能安全思想の背景などについて講演します。



会場案内図

（地下鉄栄駅5番出口から徒歩1分）

【講演内容】

13:25～13:30（5分） 開催挨拶

13:30～14:20（50分） 「国内初！機能安全ソフトウェアのTUV認証への道のり」

講師：株式会社ヴィッツ
品質保証室 室長補佐
森川 聡久様

概要： 1. 機能安全とは？
2. TUVの機能安全認証とは？
3. 認証取得の道のり～機能安全対応OSの開発～
4. 機能安全プロセスの重要ポイント

14:20～14:25（5分） 質疑応答

14:25～14:35（10分） 休憩

14:35～15:15 (40分) 「安全分析と形式手法」

講師：名古屋市工業研究所
電子情報部 情報・デバイス研究室 主任研究員
小川 清様

概要：機能安全など、安全分析を実施すると、試験事例や利用者マニュアルが成果として作成することができる。しかし、分析の結果、試験だけでは対応できない事項もあり、仕様、モデルの形式検証が必要となる。また、安全分析を始める前に、設計についてUMLで図示したり、仕様記述言語で記述してある作業が効率的に行えるという知見が得られている。

15:15～15:20 (5分) 質疑応答

15:20～15:30 (10分) 休憩

15:30～16:10 (40分) 「機能安全の動向と将来」

講師：株式会社日本機能安全
取締役
吉岡 律夫様

概要：機能安全規格は、全ての産業システムにおける安全を達成するための国際規格であり、上位規格であるIEC61508が2000年に発行された後、各産業分野別規格が順次、発行されてきている。しかし、機能安全規格は扱う技術分野が広範で難解である。

本講演では、機能安全思想の背景を知り、その意味を理解して頂くと共に、2010年に第2版が発行されたIEC61508と、2009年に発行された自動車の機能安全規格ISO/DIS26262についても紹介する。

16:10～16:15 (5分) 質疑応答

16:15～16:35 (20分) 「TUV認証の四方山話」

講師：株式会社ヴィッツ
取締役
服部 博行様

概要：認証取得への道のりの舞台裏について

16:35～16:40 (5分) 質疑応答

【受講料】 ASIF会員 : 無料

ASIF非会員 : 3,000円 当日現金でお支払ください。領収書をお渡します。

【申込】 参加申込フォームにご記入の上、事務局までFAXしてください。

メールの場合は、申込フォームにある内容全てを明記の上、送信してください。

申込期限：2010年 5月25日(火)

先着順で受け付けます。期限前でも定員(150名)になり次第締め切ります。

定員超過等でお断りする場合は連絡します。

【申込先】 車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室 山本

TEL : 052-231-3043 FAX : 052-204-1469 e-mail : monodukuri@cstc.or.jp

2010年度第1回ASIFスキルアップセミナー（2010年6月1日）参加申込フォーム

申込日	2010年 月 日
会社名	
ASIF会員状況	会員 / 非会員 （どちらかに○をつけてください）
氏名	
所属／役職	
連絡先	住所：〒 TEL： FAX： e-mail（必須）：